

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2021年4月6日

【会社名】 ビジョナル株式会社

【英訳名】 Visional, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 南 壮一郎

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区渋谷二丁目15番1号

【電話番号】 03-4540-6200（代表）

【事務連絡者氏名】 業務執行役員CFO兼CAO 末藤 梨紗子

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区渋谷二丁目15番1号

【電話番号】 03-4540-6200（代表）

【事務連絡者氏名】 業務執行役員CFO兼CAO 末藤 梨紗子

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

海外市場（ただし、米国においては、1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売のみとします。）における当社普通株式の募集（以下「海外募集」といいます。）及び売出し（以下「海外売出し」といいます。）に関して、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び同条第2項第1号の規定に基づき、2021年3月17日付で臨時報告書を提出しておりますが、2021年4月6日開催の当社取締役会において海外募集における発行価額（募集株式に係る会社法上の払込金額）等及び国内外の総募集株式数の内訳の変更を決議いたしましたので、関連事項の一部を訂正するとともに、海外募集及び海外売出しに係る英文仮目論見書補遺及びその翻訳を提出するために、同法第24条の5第5項及び同項において準用される同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正内容】

訂正箇所は_____ 罫で示しております。

また、別添のとおり、英文仮目論見書補遺及びその翻訳を添付書類として提出いたします。

1. 海外募集に関する事項

(2) 募集株式数

(訂正前)

1,622,600株（予定）

（注）海外募集と同時に、日本国内における募集（以下「国内募集」といいます。）が行われる予定です。2021年3月17日開催の当社取締役会において決議された公募による新株式発行に係る募集株式2,127,700株（以下「総発行数」といいます。）のうち、国内募集に係る募集株式数を505,100株、海外募集に係る募集株式数を1,622,600株とする予定であります。最終的な内訳は、総発行数の範囲内で、需要状況等を勘案の上、2021年4月12日（発行価格決定日）に決定される予定であります。

(訂正後)

2,105,200株（予定）

（注）海外募集と同時に、日本国内における募集（以下「国内募集」といいます。）が行われる予定です。2021年3月17日開催及び2021年4月6日開催の当社取締役会において決議された公募による新株式発行に係る募集株式2,127,700株（以下「総発行数」といいます。）のうち、国内募集に係る募集株式数を22,500株、海外募集に係る募集株式数を2,105,200株とする予定であります。最終的な内訳は、総発行数の範囲内で、需要状況等を勘案の上、2021年4月12日（発行価格決定日）に決定される予定であります。

(5) 発行価額（募集株式に係る会社法上の払込金額）

(訂正前)

未定

（2021年4月6日開催予定の当社取締役会において決定する予定であります。）

(訂正後)

1株につき3,825円

(13) 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

(イ) 手取金の総額

(訂正前)

払込金額の総額	6,642百万円（見込み）
発行諸費用の概算額	251百万円（見込み）
差引手取概算額	6,391百万円（見込み）

払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、海外募集に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、国内募集における想定発行価格（4,355円）を基礎として算出した見込額であります。

(訂正後)

払込金額の総額	9,399百万円（見込み）
発行諸費用の概算額	262百万円（見込み）
差引手取概算額	9,137百万円（見込み）

払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、海外募集に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、国内募集における仮条件（4,500円～5,000円）の平均価格（4,750円）を基礎として算出した見込額であります。

(ロ) 用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

(訂正前)

上記の差引手取概算額6,391百万円については、国内募集における差引手取概算額1,975百万円及び下記3.(2)に記載の第三者割当増資の手取概算額上限1,092百万円と併せて、当社の主要サービスである『ビズリーチ』の更なる成長のためのマーケティング投資に加え、『HRMOS』をはじめとした新規サービスの成長のためのマーケティング投資、人件費として充当する予定であります。具体的には、以下のとおりであります。

広告宣伝・販売促進等のマーケティング投資

子会社への投融資資金に充当の上、新規顧客獲得、認知度向上のための広告宣伝・販売促進等のマーケティング投資の一部として、4,000百万円（2021年7月期に500百万円、2022年7月期に1,500百万円、2023年7月期に2,000百万円）を充当する予定であります。実際の充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

事業拡大のための人件費

子会社への投融資資金に充当の上、営業人員及び製品開発のためのエンジニア等の採用、事業成長を支える経営管理人材等の採用を目的に、人件費の増分の一部として4,000百万円（2021年7月期に500百万円、2022年7月期に1,500百万円、2023年7月期に2,000百万円）を充当する予定であります。実際の充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

事業買収等の投資資金

残額は、HRMOS事業等の既存事業の強化や経営ノウハウを活かせる事業など新規事業領域に関する事業買収等を含む投資資金に充当する予定であります。なお、現時点において具体的な内容、金額及び充当時期が決定していないため、実際の充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。また、当社グループの企業価値の向上につながる投資先や新規事業領域が見つからないなどの理由により投資が実施されない場合は、上述のマーケティング投資及び人件費として充当する予定です。

(訂正後)

上記の差引手取概算額9,137百万円については、国内募集における差引手取概算額18百万円及び下記3.(2)に記載の第三者割当増資の手取概算額上限1,191百万円と併せて、当社の主要サービスである『ビズリーチ』の更なる成長のためのマーケティング投資に加え、『HRMOS』をはじめとした新規サービスの成長のためのマーケティング投資、人件費として充当する予定であります。具体的には、以下のとおりであります。

広告宣伝・販売促進等のマーケティング投資

子会社への投融資資金に充当の上、新規顧客獲得、認知度向上のための広告宣伝・販売促進等のマーケティング投資の一部として、4,000百万円(2021年7月期に500百万円、2022年7月期に1,500百万円、2023年7月期に2,000百万円)を充当する予定であります。実際の充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

事業拡大のための人件費

子会社への投融資資金に充当の上、営業人員及び製品開発のためのエンジニア等の採用、事業成長を支える経営管理人材等の採用を目的に、人件費の増分の一部として4,000百万円(2021年7月期に500百万円、2022年7月期に1,500百万円、2023年7月期に2,000百万円)を充当する予定であります。実際の充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

事業買収等の投資資金

残額は、HRMOS事業等の既存事業の強化や経営ノウハウを活かせる事業など新規事業領域に関する事業買収等を含む投資資金に充当する予定であります。なお、現時点において具体的な内容、金額及び充当時期が決定していないため、実際の充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。また、当社グループの企業価値の向上につながる投資先や新規事業領域が見つからないなどの理由により投資が実施されない場合は、上述のマーケティング投資及び人件費として充当する予定です。

3. その他の事項

(訂正前)

(2) (略)

なお、当社は、上記の国内募集、引受人の買取引受けによる国内売出し及びオーバーアロットメントによる売出しについて関東財務局長に対して本日付で有価証券届出書を提出しております。

(略)

(訂正後)

(2) (略)

なお、当社は、上記の国内募集、引受人の買取引受けによる国内売出し及びオーバーアロットメントによる売出しについて関東財務局長に対して2021年3月17日付で有価証券届出書を、本日付で有価証券届出書の訂正届出書を、それぞれ提出しております。

(略)

以上